※令和４年度以降入学生用

学校番号	2102

令和５年度　情報科

教科	情報	科目	情報 II	単位数	２単位	年次	全年次
使用教科書	『情報 II』（実教出版）						
副教材等	『情報 II　学習ノート』（実教出版）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・情報科は、他の教科等の学びとあわせて、変化する社会で生きていくための資質・能力を育む教科です。
・情報に関する科学的な見方・考え方を重視するとともに、問題の発見・解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用するための知識及び技能を身に付け、実際に活用する力を養うとともに、情報社会に主体的に参画する態度を養うことをめざしています。
・「情報」を上手に活用するためのモラルやスキルを身に付けましょう。
・学校のコンピュータを使い、実技の実習がメインとなる科目です。コンピュータ・リテラシーを身に付けましょう。

2　学習の到達目標

情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、情報技術を活用して問題の発見・解決を行う学習活動を通して、情報と情報技術を適切かつ効果的、創造的に活用し、情報社会に主体的に参画し、その発展に寄与するための資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	情報と情報技術についての知識と技能、情報と情報技術を活用して問題を発見・解決する方法についての知識と技能を身に付けるとともに、情報社会と人との関わりについては、情報に関する法規や制度及びマナー、個人が果たす役割や責任等について、情報と情報技術の理解と併せて身に付ける。	情報に関する科学的な見方・考え方を働かせ、さまざまな事象を情報とその結び付きの視点から捉え、複数の情報を結び付けて新たな意味を見いだす力を養うとともに、問題を発見・解決する各段階で情報と情報技術を活用する過程を振り返り改善することで、情報と情報技術を適切かつ効果的に活用する力を養う。	情報と情報技術を適切に活用することを通して、法規や制度及びマナーを守ろうとする態度、情報セキュリティを確保しようとする態度などの情報モラルを養い、これらを踏まえて情報と情報技術を活用することで情報社会に主体的に参画する態度を養う。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

※令和４年度以降入学生用

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期 4 月 ／ 後期 10 月	情報社会	ソーシャルメディアの特徴について学ぶ	c: ソーシャルメディアの特徴や課題について思考し、課題を解決して活用しようとしている。			実習で制作した課題
		SNSで起きる炎上を題材に問題点を考える	a: 炎上がもたらす影響と炎上が起こる仕組みについて理解している c: 炎上に限らず、SNS の課題に対して主体的に考え対応策を提案することができる	学習ノート		学習ノート 実習で制作した課題
		情報活用と法整備の関係について学ぶ	a: 情報活用に関する法整備について理解している。 b: 個人情報の取り扱いについて説明できる。	学習ノート	学習ノート 実習で制作した課題	
前期 5 月 ／ 後期 11 月		情報セキュリティの要素について学ぶ	a: 情報セキュリティの必要性と3要素について理解している b: 情報セキュリティの3要素について説明することができる。	学習ノート	学習ノート 実習で制作した課題	
		公開鍵暗号方式を学ぶ	a: 公開鍵暗号方式の仕組みを理解する	学習ノート 実習で制作した課題		
		IoT と AI の技術について学ぶ	a: IoT と AI の技術について理解している b: IoT と AI の技術の利用方法を考えている	学習ノート	学習ノート 実習で制作した課題	
		クラウドサービスの形態を学ぶ	a: クラウドサービスの形態について理解している。 b: クラウドサービスを状況に合わせて選択できる。	学習ノート	学習ノート 実習で制作した課題	
前期 6 月 ／ 後期 12 月	情報システム	クライアントサーバシステムについて学ぶ	b: クライアントサーバシステムについて事例を挙げて説明することができる。		学習ノート 実習で制作した課題	
		情報システムの開発プロセスについて学ぶ。	a: 情報システムを開発する際の順序を理解している。	学習ノート		
	データサイエンス	データの収集について学ぶ	c: インターネットに公開されているデータ、例えば政府統計データ、に興味・関心を示している。			実習で制作した課題
		データの整理と変換	a: 表計算ソフトを用いて行や列の抽出、並べ替え、値の変換、削除や追加などの処理を行うことができる。	実習で制作した課題		

※令和４年度以降入学生用

前期7月以降／後期1月以降	プログラミング言語	静的な Web ページと動的な Web ページについて学ぶ	a: Web システムの仕組みを理解している。	学習ノート		
		JavaScript を用いて HTML を操作する方法を学ぶ	b: 動的な Wep ページを作成できる。		実習で制作した課題	
		コンテンツ演出技術の進歩を学ぶ	c: コンテンツ演出の特徴を活かした活用方法を考え、コンテンツ作成に活かそうとしている。			実習で制作した課題
		コンテンツの制作について学ぶ	c: よりよいコンテンツになるように、適切に運用・改善しようとしている。			実習で制作した課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度